

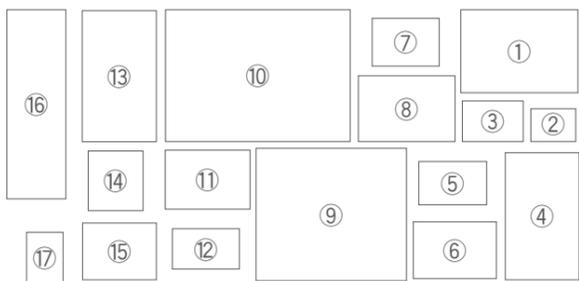


# 歴史を今に そして未来へ

総社商店街に人波があふれた  
懐かしい、温かい、笑い声が聞こえる  
自ら作り出した「れとろーど'05」

市民文化祭の目玉イベントとして、れとろーど'05が今年初めて開催されました。復古調の「レトロロ」と未来へ続く道「ロード」から名付けられたこのイベント。市民自らの手で、歴史ある総社商店街に活気を取り戻そうと、市文化協会の会員と地元有志が互いに協力し合うことで実現しました。

10月15日と16日の2日間、会場となった総社宮付近から神が辻までの総社商店街はオープンステージとなりました。空き店舗を借りて、このイベントに合わせて開設された映画館は「宮筋映画館」と名付けられ、懐かしの名画が上映されました。映画館の前には、懐かしいポスターや、往年のスターのプロマイドが飾られ、開演時には入場を待つ行列ができました。また、明治から昭和30年代を中心に撮影された写真を展示した「昔なつかし写真展」では、懐かしそうに写真を眺めながら、知り合いの姿を見つけるなどして、当時の思い出に花を咲かせていました。その外にも、写真や絵画、彫刻、生け花などの展示、お茶席、ミニコンサートなどが行われ、各コーナーには大勢の人たちが訪れました。イベントは大成功。久しぶりに総社商店街に活気が戻りました。



①宮筋映画館 ②お茶席でお菓子をほおばる ③箏の調べ ④手作りの看板と道しるべ  
⑤光る写真展 ⑥昔なつかし写真展 ⑦「ひかりとかげ」と題した展示 ⑧昭和30年展  
⑨商店街の人波 ⑩れとろーどの飾り付け ⑪ミニコンサート ⑫笑顔があふれる ⑬お茶席 ⑭再会 ⑮この車なんていうの? ⑯生け花 ⑰「約束の街テラコッタ」と題した展示